

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

山口県宇部市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	15億2704万円
うち令和7年度 交付決定額	8億4948万円（56%）
うち令和8年度 交付決定額	6億7757万円（44%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策事業（プレミアム付商品券事業） 事業費：4億390万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける市民の家計負担の軽減と市内経済の活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行。
（発行総額：11億2,000万円、セット数：16万セット、プレミアム率40%）

◆物価高騰対応水道基本料金減免事業 事業費：4億953万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市民や事業者の経済的負担を軽減するため、令和8年8月～11月検針分の水道料金のうち基本料金部分を免除。

◆小中学校給食費無償化事業 事業費：6億6864万円 ※食料品特別加算を活用

子育て家庭の経済的負担を軽減するため、市立小中学校の給食食材費を無償化。（小学校については、国の無償化制度の対象分を除く。）

事業者支援

◆宇部市救急告示病院物価高騰対策支援事業 事業費：2億55万円

地域の救急医療体制を維持、確保するため、救急告示病院（市内9病院）に対し、支援金を支給。
（許可病床1病床あたり4万2千円、二次救急の輪番当番及び救急搬送受入れに対する加算）

◆物価高騰対応中小企業者等省エネ設備導入支援事業 事業費：4628万円

物価高騰による負担の軽減及び脱炭素化に向けた取組を促進するため、市内中小企業者等の省エネ設備の導入にかかる費用を補助。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定